

“食と農村”交流地域創出セミナー
～地域の魅力を結集！みんなで売り込め“農村観光”～
開催要領

1. 趣旨

中山間地域は、国土保全や食料生産など重要な役割を担っているが、少子化や高齢化の進展により、農業の担い手不足や耕作放棄地の増加、集落機能の低下等が深刻化している。

このような中、農山村地域の活性化を図るため、県内各地で農産物直売所や観光農園、農家民宿、農家レストラン等が、農村の持つ「食」「自然」「文化」などの資源を生かした取組を進めており、地域内外から訪れた消費者で賑わう地域もみられている。

しかし、直売所をはじめとするこれらの農村観光施設は、農山村と都市部を繋ぐ重要な役割を果たしているものの、本県では個別に事業展開するケースが多く、農村の魅力や価値を十分にPRできていない。このため、農村観光施設等が、「点」の活動でなく「面」的なつながりの中で、農村の魅力を観光需要と結びつける「農村観光」に取り組み、この相乗効果によって幅広い消費者を地域に呼び込むことが重要と考えられる。

そこで、本セミナーの開催により、地域内の観光施設等が連携して取り組む「農村観光」を促進し、中山間地域をはじめとする県内の農山村地域の活性化に資する。

2. 主催／後援

主催：(一社)岡山県農業開発研究所、岡山県

後援：岡山県農業協同組合中央会

3. 開催日時・場所

平成29年10月6日(金) 13時～16時50分

岡山プラザホテル 2階「吉備の間」(岡山市中区浜2-3-12)

TEL：086-272-1201

※お車でお越しの方は、ホテル駐車場を無料で利用できます。

4. 内容

(1) 基調講演「日本の農村の宝とは ～地域らしさを売る時代～」

講師：フリーアナウンサー・農業ジャーナリスト 小谷 あゆみ 氏

(2) 事例報告「世羅高原6次産業ネットワークの取り組みについて」

報告者：世羅高原6次産業ネットワーク 理事 佐古 淳子 氏

(3) 総括「地域内連携による農村観光のポイント」

講師：株式会社 産直新聞社 代表取締役 毛賀澤 明宏 氏

5. 参集範囲

- ・直売所、観光農園、農家民宿、農家レストラン、農業体験施設、その他農村観光施設の運営者や従業員、又はこれらの運営を志す者
- ・地域おこし協力隊員、農山村で地域活性化のための活動を行う者
- ・農村観光事業者（グリーンツーリズム関係）
- ・J A・農業団体・観光協会・市町村・岡山県の職員等 定員100人

6. 参加費

無料

7. 申込方法

別紙申込書により、平成29年9月22日(金)までにFAX、郵送等で事務局へお申し込み下さい。なお、定員になり次第、申込みを締め切らせていただきます。

8. 申込先

一般社団法人 岡山県農業開発研究所（担当：吉原、沼本）

〒701-2221 赤磐市大苅田798-3

TEL：086-957-2000 FAX：086-957-2700

【会場案内】



●JR西川原駅より徒歩12分

●岡山駅バス乗り場11番より、宇野バス 東岡山線「浜(岡山プラザホテル前)」バス停まで8分(140円)

《 講師等プロフィール 》

こたに
小谷 あゆみ 氏 フリーアナウンサー・農業ジャーナリスト

1993年 石川テレビ放送入社。

アナウンサー時代、ニュース番組において金沢市民農園での野菜づくり、能登の棚田オーナーとして米づくりを体験取材したことから、里山の魅力と知恵に感動し、農業・農村を取材テーマにする。

2003年 フリーアナウンサー。

畜産番組のリポーターとして全国の産地を取材する一方、都内の区民農園で野菜づくりを再び始め、「都市に農ある暮らし」をブログなどで発信。

2004年からNHK Eテレで「ハートネットTV 介護百人一首」司会12年目。

現在、「農業と福祉の連携」を掲げ、高齢者の生きがいと農業農村の活性化をテーマに取材・講演活動。

2011年より農林水産省 食料農業農村政策審議会・畜産部会および農業農村振興整備部会・臨時委員ほか。



せら **世羅高原6次産業ネットワーク**

広島県中部の中山間地にある世羅郡世羅町において、衰退しつつある地域農業を活性化しようと平成11年に発足した組織で、直売所、JA、加工グループ、観光農園、農家民宿、農家レストラン、農業法人、学校など60を超える団体等で構成される。

本ネットワークでは、旧3町（甲山町、世羅町、世羅西町）にまたがる広域連携による6次産業化によって魅力ある地域づくりに取り組み、地域農業を見事に復活させた。

また、先駆的なグリーンツーリズム活動を表彰する「グリーンツーリズム大賞2007」（毎日新聞社主催）での大賞受賞や、「第12回オーライ！ニッポン大賞」受賞など、全国的に高い評価を受けている。

けがさわ あきひろ
毛賀澤 明宏 氏 株式会社 産直新聞社 代表取締役 兼 編集長

農産物直売所や加工所を核とする農商工連携・6次産業化の基本戦略の策定や連携枠づくり、直売所・加工品の立ち上げ・運営改善・情報発信、地域資源を活用した新食品開発や地域おこしなどをトータルにサポートする。

また「食と農」をキーワードにした滞在型観光商品開発、都市農山村交流によるニュービジネス創出などにも深く関わる。

(主な実績)

- ・全国の直売所・6次産業化のネットワークづくりを進める専門情報誌「産直コペル」(隔月刊)の編集発行/長野県産・直売連絡協議会の設立
- ・「食・農」の地域おこしのプロデューサー(長野県内)
- ・信州大学「信州直売所学校」(2010-2011年)、「山ブドウワインセミナー」(2009年)など講演、コンサルティング多数

FAX送信先 086-957-2700

申込期限：平成29年9月22日(金)

“食と農村”交流地域創出セミナー参加申込書

(一社)岡山県農業開発研究所 行

所 属： _____

連 絡 先

電話番号： _____

標記セミナーに下記のとおり参加を申し込みます。

記

役職名	氏 名